

FUJITSUBO 製マフラー純正採用

2016 年 11 月 1 日
藤壺技研工業株式会社

藤壺技研工業株式会社（以下、「藤壺技研」）は日産自動車株式会社（以下、「日産自動車」）が今年 8 月に発売したスポーツ車「GT-R」（2017 年モデル）のマフラー製造工場に採用されました。

藤壺技研が自動車メーカー標準装備のマフラー製造を担当するのは今回が初めてです。

2007 年に発売されたニッサン GT-R は、今回の 2017 年モデルで大幅なエグゾーストシステムの改良が行われました。そこでかねてからスポーツ車両のエグゾーストチューニングを得意とし、チタンマフラーの開発・製造で実績があり、かつての日産 V シリーズやスカイラインクーペ、フェアレディ Z などオプションパーツとして採用されていた経験を持つ藤壺技研が日産自動車に評価され、現在の純正マフラーでの採用となりました。

GT-R のマフラー構成部品は 100 種類以上にも及びます。それらは全て社内の職人により組み立てられています。各工程において厳しい評価基準をクリアした部品だけが次工程の職人へと託され、最終的に手作業による溶接や組み付けを行い商品としての最終チェックが行われます。その光景はもはや単なる自動車部品ではなく、芸術品といっても過言ではありません。

その芸術品とも言えるマフラーは、GT-R のポテンシャルを最大限に引き出す機能部品の一つでもあります。チタン合金の採用により従来品の 20%（自社調べ）の軽量化に成功し、音質もチタン独特の甲高い非常にクリアなエグゾーストノートを奏でることができるのです。

世界で活躍する国産のスーパーカーともいえるニッサン GT-R に採用されたことは大変光栄であり、また藤壺技研並びにアフターパーツメーカーにとって非常に重要なことでもあります。

今後も藤壺技研は様々な自動車マフラー分野で活躍していきます。

-参考-

【日産自動車株式会社ホームページ】 <http://www.nissan.co.jp/>

【GT-R 詳細サイト】 <http://www.nissan.co.jp/GT-R/>

【藤壺技研工業株式会社ホームページ】 <http://www.fujitsubo.co.jp/>

以上。

資料

